

参考資料4

令和5年 2月28日

大阪府教育委員会

教育長 橋本 正司 様

少年自然の家共同事業体

代表者

大阪市東淀川区東中島1丁目20番14号

公益財団法人 大阪ユースホステル協会

会長 平岡 龍人

令和5年度大阪府立少年自然の家の事業計画書等の提出について

大阪府立少年自然の家指定管理者募集要項に基づき下記のとおり提出します。

記

1. 事業計画書
2. 収支計画書
3. 管理体制計画書

1. 事業計画

1. 事業運営方針（年間管理運営目標）

- ① 関係法令を遵守する。個人情報保護、情報管理、労働管理においては規定を設けて運営する。
 - ・関連の各種法令等を遵守し、情報リテラシーについても職員の意識を高め適切な管理を行う。
 - ・安全管理を徹底し、安定的な運営が可能となる適切な労務管理を行う

- ② 「大阪府新型コロナウイルス感染症対策本部」の方針や業種別ガイドラインに基づきウィズコロナへの移行も踏まえて安心・安全な施設運営を推進。
 - ・施設の安全性、快適性を強化するための修繕や改修の実施。
 - ・食堂のHACCPに沿った衛生管理の実施や食育の推進、温かい食事の提供と食品ロスを減らすための取組。

- ③ 施設の特性を生かしたイベント企画や、社会教育施設としての利用目的、活動内容に応じたプログラム提供
 - ・学習指導要領に示されている「防災を含む安全教育や体験活動」を踏まえ、「防災教育プログラム」の提供。
 - ・大阪府の体験活動推進を目的とし、「出前講座」メニューの充実および学校等へ「出前講座」を実施。
 - ・企業の研修の場としての利用促進やワーケーション利用の推進。
 - ・SDGs への関連性をイベントへ振り分けることで社会問題への意識付けを行う
 - ・創意工夫により、閑散期における集客アップに取り組む。
 - ・事業により参加数にばらつきが出ないように、常にニーズを調査しブラッシュアップしていく。

- ④ 広報、情報発信、SEO対策の取組
 - ・ホームページの一部リニューアルやSNSによる広報の充実によりフォロワー数の増加を図る。
 - ・有料web広告の活用によるマーケティング強化や検索エンジンで上位に表示させるための有料プラン等を有効活用する。
 - ・動画共有サービスに充実により情報を発信するとともに、来所による下見や打ち合わせの簡略化を図る。

⑤ 企業との協働、近隣施設の資源の活用

- ・ イベント等において企業との協働や協賛を進め、利用者の満足度を高めるとともに増加を図る。
- ・ 近隣の施設や団体とネットワークを密にし、優れたノウハウを取り入れることでサービスの向上を進める。

事業内容

主催事業の実施

① 新たな教育課題への対応

● 災害に備える支援事業

子どもが家族とともに災害の知識を学習し、有事の際に自らの命を守る力を身につける。

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
防災デイキャンプ	3/20	家族 10組 30名	3月の地震防災強化月間に合わせた事業。災害時を想定した体験をすることで、災害に対する意識を高め、自助と共助について家族で学ぶ。

② 長期宿泊体験

● 長期宿泊自然体験推進事業「こどもワイルドキャンプ」

体験活動を通して、自主性を養い仲間作りやコミュニケーション能力を高め、「生きる力」(知・徳・体のバランスのとれた力)を育む野外宿泊体験活動を行う。

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
長期宿泊自然体験活動 こどもワイルドキャンプ	8/16-20	小学 4・5・6年生 24名	自然の家と和泉葛城山周辺の豊かな自然を利用し、仲間作りゲーム、ツリーハウス、野外炊飯、登山などの自然体験活動など。

● 「中高生チャレンジキャンプ」

中学生～高校生を対象に、自らの意思で考え、仲間との団結、野外生活や自然の中で生き抜く知恵などを育む。

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
中高生チャレンジキャンプ	8/7-10	中学生～高校生 10名	小集団活動を通じ、自然の中での冒険活動。シェルター作り、野外泊、野外料理、課題解決ゲームなど。

③読書活動と結びつけた自然体験の推進

●自然と絵本のコラボレーション事業「絵本でいただきます」

子どもたちに五感を意識して使う機会を与え、絵本を作る喜びを体験する。

子育て中の親同士が活動を通して、新たな情報交換の場を提供する。

(バーベキューガーデンイベントと共催)

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
バーベキューガーデンイベント③絵本でいただきます	①9/2 ②9/3 計2回	子どもを含む家族 10家族30名	地域の図書館の協力により絵本を閲覧展示(森の図書館)。絵本に登場する料理をつくる。

●自然の中で読書活動推進事業「えほんのひろば」

恵まれた自然の中で絵本にふれあうことで、子どもの感性を豊かにし、想像力や表現力を育てる。

(オープンデーと共催)

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
えほんのひろば	11/23	子どもを含む家族 100名	恵まれた自然の息吹の中で絵本を楽しむ場を設ける。専門機関と連携しながら効果的な活動を実施する。

自主事業の実施

●障がいを抱える青少年への支援事業

知的障がいのある子どもとその保護者・家族を対象に、臨床動作法の実習と乗馬を行う。馬とのふれあい体験を通して、家族の絆を深める。また参加家族同士の新たな情報・交流のネットワークを作る。

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
第34回乗馬体験と臨床動作法	10/15(調整中)	知的障がいのある子どもと家族 10家族30名	専門機関と連携しながら親子で「遊び体験」と「臨床動作法の講習」を実習。近隣の乗馬センターを活用し、餌やりや乗馬、引き馬体験など実施。

●「フォレストジュニアクラブ(森の学校)」

肉体的、精神的に発達が著しい時期。自然とふれあい、季節に応じたプログラムを行う。自然がもたらす恵みと感動や発見を体感する。

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
フォレストジュニアクラブ (森の学校)	①6/10-11 ②9/9-10 ③12/2-3 ④3/9-10 計4回	小学 3・4・5・6 年生 各回 35名	自然観察、生き物観察、ハイキング、キャンプ、ツリーイング、シャワークライミング体験、野外料理、星空観察、ナイトハイクなど。

●こどものための自然体験活動

フォレストジュニアクラブで実施していたプログラムのうち、特に人気の高い自然体験活動を日帰りで行い、自然に親しみ、こどもたちの原体験を豊かにし、健やかな心を育む機会を増やす。

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
こどもシャワークライミング	①7/22、②7/23 計2回	小学 3・4・5・6 年生 各回 30名	シャワークライミング、ツリーイングなど。
こどもツリーイング	①2/10、②2/11 計2回		

●ホテル観賞、自然をまるかじり

府民が気軽に参加できる日帰り事業として、それぞれの季節に応じた内容を展開する。
(バーベキューガーデンイベントと共催)

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
バーベキューガーデンイベント① ホテル観賞の夕べ	①6/3-4(宿泊) ②6/5(日帰り) 計2回	家族・一般 各回 30名	ホテルの生態について解説。周辺地域でホテル観賞。
バーベキューガーデンイベント⑤ ダッジオープン	①12/23 ②12/24 計2回	家族・一般 各回 30名	季節の作物を使ったダッジオープン料理に挑戦する。

●ファミリーキャンプ

自然の家の環境を活かし自然体験活動を味わいながら家族との絆を深めつつ、他の家族との交流を図る。キャンプ初心者でも野外活動を楽しめる機会を提供する。

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
ファミリーキャンプ	9/30-10/1	家族 15組 50名	自然観察、ハイキング、野外料理、キャンプファイヤー、テントの扱い方など。

●大阪府アドプトフォレスト

企業等事業者がスポンサーとなり、森林の保全・整備のために間伐や植樹、下草刈りなどの森づくり活動を推進するアドプトフォレスト制度を活用する事業。森林に親しむ機会を提供する。

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
第20回大阪府アドプトフォレスト	11/26 (調整中)	小学4年生～中学生を含む家族 50名	清水建設・大阪府・少年自然の家の三者連携契約事業。自然の家の周囲の森林、竹林を活用し、参加者が杉や竹の間伐や木登りなどの体験を実践しながら冒険の森づくりの活動を実施する。

●自然環境・野外活動指導者養成事業

青少年の体験活動を指導する人材育成の拠点施設として森林資源を活用した環境教育指導者の養成活動を推進する。

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
指導者養成講座 (内容調整中)	1/13-14	青少年活動・自然体験活動に興味のある人。 各回10名程度	野外活動系の指導者養成講習会など専門機関連携を進め開催する。

●自然の家専属指導者の育成事業

教育関係や学校現場を目指す大学生のボランティア体験の場として有効。施設利用団体への支援、主催事業への運営支援を担うボランティアスタッフを育成する。

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
自然の家専属指導者の育成事業 (そぶらリーダー研修)	4月から翌年3月までの期間 宿泊または日帰り	大学生、専門学校生、社会人 40名程度	施設の理解、子どもの理解、安全管理などの座学研修、現任訓練(OJT)。

●近隣市町村との連携支援事業

近隣市町村や子ども会等からの依頼により、体験活動の実施を支援する。

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
近隣市町村との連携支援事業	4月から翌年3月までの期間 日帰り	市町村教育委員会、放課後クラブ、公民館など 計100名程度	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣市町村主催の青少年育成事業における自然体験活動運営への支援 ・教育コミュニティづくり推進事業「おおさか元気広場(出前講座)」の運営支援 ・子ども育成キャンプへの企画運営支援、共催 ・通学合宿事業への運営支援 ・公民館事業への運営支援など

●インターンシップ(就労体験)推進事業

職業意識の向上と職業選択に役立つ経験のため、近隣の大学からインターンシップ実習生の受入れ、少年自然の家の運営をスタッフとして体験し、職業人としての資質を高める

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
インターンシップ(就労体験)推進事業	4月から翌年3月までの期間 宿泊または日帰り	大学生、専門学校生 10名程度	大学等と連携しながら、受入れ利用団体への支援、自主事業に参画する。

その他の自主事業の実施

●おとなのための自然体験活動

子どもの頃に経験したような豊かな自然と触れ合うことにより、年齢に問わず心癒される時間を過ごし、新たな発見や感動体験を味わう。

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
おとなのえんそく① シャワークライミング	8/26 (宿泊可)	成人、一般 各回 15名	自然観察、野鳥など生物観察、トレッキング、ツリーイング、シャワークライミング、間伐体験、野外料理など
おとなのえんそく② ツリーイング	12/9 (宿泊可)		

●シルバー世代を対象とした体験学習活動

高齢者を対象にした自然、野外をテーマとした体験学習活動を行う。また、同世代の交流の機会も担う。

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
シルバー生涯学習 DAY	ニーズに応じて対応	府内のシルバー世代向け施設など	自然観察、野鳥など生物観察、自然素材を使ったクラフトなど。内容により専門家等の協力を得ながら実施する。

●家族で焚き火を楽しもう

親子の会話や、火に親しむ機会が無くなりつつある現代。自然の中で焚き火を囲み、家族で団欒する時間と場を提供する。また、冬季閑散期の利用促進を目指す。

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
たき火を楽しもう	①1/7 ②1/21 ③2/4 ④2/18 計4回	家族、一般 各回 50名	焚き火をベースに、薪割り体験などの野外活動体験。焼き芋など持込可。

●子育て応援します「親子のセミナー」

自然の中で活動することで家族との絆を深める。他の家族との交流も図る。

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
親子 de しぜんのようちえん	①5/14 ②7/2 ③11/19 ④1/28 計4回	園児(4、5歳)を含む家族 各回10組30名	豊かな自然の中、季節に応じたおさんぽ会を開き、子どもの原体験の促進と、親と子のふれあいの機会を提供しゆったりとした時間を味わっていただく。
キッズデイキャンプ (③は2days キャンプ)	①6/18 ②11/12 ③3/2-3 計3回	小学校1～3年生を含む家族 各回10組30名	

●バーベキューガーデンを使用した事業

バーベキューガーデン奥貝塚を中心に隔月一回程度、府民が気軽に参加できる日帰り事業を企画する。それぞれの季節に応じた内容を展開する。

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
バーベキューガーデンイベント② 流しそうめん(検討中)	①8/9 ②8/10 ③8/11 計3回	家族、一般 各回30名	季節に応じた自然を生かした体験活動など。
バーベキューガーデンイベント④ ツリーイング	①9/23 ②9/24 計2回		

※ ③は主催事業、①⑤は自主事業として実施

●開かれた施設としての地域連携

『自然の家 オープンデー(奥貝塚共催事業)』

地域に根ざした施設運営を推進していくために、近隣関係機関・団体との連携し、人的、機能的ネットワークの構築を進めていく。大阪府泉州農と緑の総合事務所・貝塚市環境生活部農林課などと連携。(他近隣2施設は令和2年度より閉所～運営者変更により休止中)

参加入場者数 500人程度

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
第38回自然の家オープンデー	11/23	広く一般に開放 自由参加 500名程度	オープンデー事業。施設を開放し、見学会、プログラム体験会、野外コンサート(音楽祭)、地産品などの屋台で連携を図る。

●お泊りパック

手軽にキャンプを体験できる機会として、食事や野外活動プログラムをパッケージ化し提供する。

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
ゴールデンウィーク お泊りパック	①4/29-30 ②5/4-5 ③5/5-6 ④5/6-7 計4回	家族、一般 各回12組50名	1泊3食付きのパッケージ。 宿泊場所はテントと宿泊室を 選択可(冬季は宿泊室のみ)。 用具類は貸出。バーベキュー やたき火など手軽にキャンプ を体験。
冬のお泊りパック	①1/6-7 ②1/7-8 計2回	家族、一般 各回8組30名	

●女性のキャンプデビューを応援する事業

キャンプを始めたいがハード面や安全面が心配で躊躇している女性に、装備を貸し出し、キャンプに必要な知識・安全・技術を身に付け、新しいことに挑戦する楽しさを提供する。

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
女性のためのソロキャ ンプ体験会 春①② 秋①②	春①5/20-21 春②5/27-28 秋①10/21-22 秋②10/28-29 各2回 計4回	大学生以上の女性で キャンプに興味があ る方 各回15名	ドームテントのたて 方、たき火遊び講座。 一人分の野外炊事な ど。

●プログラミングキャンプ

子どもを対象とし、プログラミング教材と豊かな自然環境を活かし、自分で考えそれを形にしていく、プログラミング的思考力や行動力の育成と、問題に対し柔軟に対応できる柔軟な思考を身に付けるきっかけを作る。

事業名	実施期間	募集対象	実施内容
プログラミングキャンプ	12/16-17	小学4・5・6年生 30名	教育ソフトを使用したのプ ログラミング体験を通しての学 習

●地域連携

・貝塚自然遊学館

自然の家を含む蕎原地域の自然環境についての指導助言を受け自然観察の利用などで連携を推進する。また、検体サンプルの收拾についても協力を行う。

検体協力、野外生物についての助言・相談など。

・善兵衛ランド

星と空のプログラムなど、天体観測や星座観察における指導助言、手作り天体望遠鏡の利用などで連携を推進。

「フォレストジュニアクラブ」での利用、天体望遠鏡など観察器具についての点検など。

事業計画 (日程は変更になる場合もあり)

4月	ゴールデンウィークお泊りバック① (29-30日)
5月	ゴールデンウィークお泊りバック② (4-5日)
	ゴールデンウィークお泊りバック③ (5-6日)
	ゴールデンウィークお泊りバック④ (6-7日)
	親子deしぜんのようちえん① (14日)
	女性のためのソロキャンプ (春) ① (20-21日)
	女性のためのソロキャンプ (春) ② (27-28日)
6月	ガーデンイベント①ホテルのタベ①(宿泊) (3-4日)
	ガーデンイベント①ホテルのタベ②(日帰り) (4日)
	フォレストジュニアクラブ① (10-11日)
	キッズデイキャンプ① (18日)
7月	親子deしぜんのようちえん② (2日)
	こどもシャワークライミング① (22日)
	こどもシャワークライミング② (23日)
8月	中高生チャレンジキャンプ (7-10日)
	ガーデンイベント②流しそうめん(検討中)① (9日)
	ガーデンイベント②流しそうめん(検討中)② (10日)
	ガーデンイベント②流しそうめん(検討中)③ (11日)
	こどもワイルドキャンプ (16-20日)
	おとなのえんそく①シャワークライミング (26日)
9月	ガーデンイベント③絵本でいただきます① (2日)
	ガーデンイベント③絵本でいただきます② (3日)
	フォレストジュニアクラブ② (9-10日)
	ガーデンイベント④ツリーイング① (23日)
	ガーデンイベント④ツリーイング② (24日)
	ファミリーキャンプ (30-10月1日)
10月	第34回乗馬体験と臨床動作法 (15日) (調整中)
	女性のためのソロキャンプ (秋) ① (21-22日)
	女性のためのソロキャンプ (秋) ② (28-29日)
11月	キッズデイキャンプ② (12日)
	親子deしぜんのようちえん③ (19日)
	第38回自然の家オープンデー (3日)
	えほんのひろば (23日)
	第20回大阪府アドプトフォレスト (26日)
12月	フォレストジュニアクラブ③ (2-3日)
	おとなのえんそく②ツリーイング (9日)
	プログラミングキャンプ (16-17日)
	ガーデンイベント⑤ダッジオープン (自然をまるかじり) ① (23日)
	ガーデンイベント⑤ダッジオープン (自然をまるかじり) ② (24日)
1月	冬のお泊りバック① (6-7日)
	冬のお泊りバック② (7-8日)
	たき火を楽しもう① (7日)
	指導者養成講座 (13-14日)
	たき火を楽しもう② (21日)
	親子deしぜんのようちえん④ (28日)
2月	たき火を楽しもう③ (4日)
	こどもツリーイング① (10日)

	こどもツリーイング② (11日) たき火を楽しもう④ (18日)
3月	キッズ2daysキャンプ(2-3日) フォレストジュニアクラブ④ (9-10日) 防災デイキャンプ (20日)
不定期	自然の家専属指導者の育成事業 近隣市町村との連携事業 (おおさか元気広場. 出前講座) インターンシップ(就労体験)推進事業 シルバー生涯学習DAY

ウ. 業績目標

宿泊数 50,500人 日帰り数 38,500人 合計 89,000人

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
宿泊数	5,500	8,000	7,000	4,000	8,000	4,000
日帰り数	4,000	7,500	6,500	3,500	4,000	3,000
合計数	9,500	15,500	13,500	7,500	12,000	7,000
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
宿泊数	3,800	2,200	1,500	1,000	1,000	4,500
日帰り数	3,000	2,200	800	1,000	1,000	2,000
合計数	6,800	4,400	2,300	2,000	2,000	6,500

2. 施設の維持補修

ア. 修繕計画

計画的に設備の管理・更新を実施していく。

- ・「施設維持・管理チーム」により営繕情報を共有し、必要な修繕を行う。
- ・調査を元に緊急性・危険性の度合いにより優先順位を策定し、長期的な修繕計画により実施する。
- ・施設設備が適正に機能しない場合には迅速に対応するとともに府に速やかに報告する。

2023年度の設備改善計画

○屋外施設の整備

- ・枯れ木伐採を中心に森林の整備
- ・登山道やハイキングコースの整備
- ・道標、オリエンテーション用看板の整備
- ・テント専用サイトの充実
- ・ツリーイングポイントの整備充実

- ・アスレチック広場の整備（前年度より継続）
- ・污水配管の定期的な点検

○屋内設備の整備

- ・光熱費の削減のために施設内のLED化を推進
- ・各空調設備のシステムの見直し
- ・水回りの整備、浴室備品の交換
- ・壁や棚、建具、錠前など劣化部分の修繕
- ・ピクトグラムを用いたユニバーサルデザインの導入

○屋内外設備の整備

- ・館内外表示の更新
- ・屋内外給水管分岐バルブ（止水栓）交換と追加
- ・屋内外水道節水対策
- ・屋内外トイレ排水管詰まり対策、洗浄部品の一斉交換

イ. 法定点検の実施計画

○敷地及び野外施設整備管理業務

- ・点検業務

施設点検業務

各研修室、体育館、オリエンテーションホール、宿泊室、アスレチック遊具など、利用者が安全・快適に使用できるように月に1回の自主点検を実施する。

- ・保守業務

非常ベル、放送設備、避難器具、誘導灯、消火栓、消火器など消防設備等自主点検を毎月実施する。

空調機、ファン、換気扇、各種ポンプ類 その他機械設備目視点検及びメンテナンス。

○建築物、電気設備、機械設備など

- ・業務委託・保守点検実施計画は水準書の通り実施する。

添付資料「維持管理業務計画書」参照。

3. 利用促進のための投資計画

○「バーベキューガーデン奥貝塚」の利用促進

概要 自然の家駐車場横広場（旧ファミリーキャンプ場）へのバーベキュー場設置

面積 23m×20m 約460㎡

大屋根、バーベキューテーブルあり 100名定員

営業開始 平成30年3月16日

利用目標（宿泊・日帰り含む） 2023年度 利用人数目標 10,320人

利用者層 ファミリー、小グループ、大学生サークル、一般の小団体、小規模の学校や幼稚園団体、学校団体の日帰り利用など

利用促進のための方策

- ・バーベキューガーデン限定のイベントを行い利用の促進とする
- ・かまど部分に簡易屋根を設営し、小規模団体での炊飯利用などを誘致する
- ・駐車場からバーベキューガーデンまでの動線のバリアフリー化を進める
- ・バーベキューメニューや売店商品の拡充

営業計画 販促ツールの作成（SNSによる広報、総合パンフへの掲載、専用ちらし、ポスターの作成）

広報媒体への掲載（自然の家のホームページ、大阪府のホームページへの掲載）民間のWEB媒体への掲載・取材依頼など
校外学習の誘致

4. 情報発信（年間広報計画）

○活用ツール

広報媒体

- ・ホームページのリニューアルを実施
- ・FacebookやInstagram、LINE等SNSを活用した広報を強化
- ・SEO対策の導入
- ・自然の家YouTubeチャンネルの投稿動画の充実を図る
- ・民間ウェブサイトや情報誌への掲載依頼

○営業活動

- ・営業担当により、主に学校利用およびインバウンドの営業活動の強化を図る

5. 利用者サービスの向上(利用者満足度調査実施計画)

- ・利用者の「目的の達成」「利用者の満足度」を調査分析し、顧客満足度の向上を図る
- ・利用満足度調査結果に基づき、優先順位を設けて修繕等の実施

6. その他

- ・就職困難者層への雇用・就労支援
知的障がい者を清掃業務に継続雇用する。
- ・府民、NPOとの協働の取り組み
大学生および社会人のボランティアリーダーのサポート体制をさらに進める。定期

的に研修を実施し、スキルアップを図る。

- ・SDG`sを意識した環境問題への取り組み

ゴミの分別、持ち帰り運動によるゴミの減少をすすめる。施設オリエンテーションを通じて利用者に協力を呼び掛ける。

に協力を呼び掛ける。

2. 収 支 計 画 書

(1) 収入計画書

項 目	金 額
宿泊部門総収入 ①	87,242,000
食堂部門総収入 ②	103,209,000
管理運営委託費 ③	59,966,000
施設総収入 ④	250,417,000
宿泊部門総支出 ⑤	147,798,098
食堂部門総支出 ⑥	103,634,098
施設総支出 ⑦ (⑤+⑥)	251,432,196
損益 ⑧ (⑦-④)	-1,015,196

(2) 支出計画書

項 目	合計	総収入 対比率	宿泊等部門	食堂等部門
利用料金収入 A	48,653,000	20%	48,653,000	0
食堂収入 B	101,746,000	42%	0	101,746,000
管理運営事業の活動系事業収入 C	30,727,000	13%	30,727,000	0
自主事業収入(活動系事業収入) D	7,073,000	3%	7,073,000	0
自主事業収入(バーベキュー場運営) E	2,252,000	1%	789,000	1,463,000
管理運営委託費 F	59,966,000	25%	59,966,000	0
総収入 G (A+B+C+D+E+F)	250,417,000	103%	147,208,000	103,209,000

事業費用 H	251,432,196	101%	147,798,098	103,634,098
人件費	94,576,000	38%	66,378,000	28,198,000
本部人件費	6,540,000	3%	3,270,000	3,270,000
光熱水費	33,242,000	13%	22,682,000	10,560,000
消耗品費	6,523,000	3%	2,926,000	3,597,000
宣伝費	825,000	0%	825,000	0
宿泊経費/原材料費	66,456,000	27%	15,249,000	51,207,000
修繕費	3,190,000	1%	2,640,000	550,000
手数料	132,000	0%	132,000	0
委託料	10,142,000	4%	10,010,000	132,000
公租公課費	10,835,000	4%	6,827,000	4,008,000
賃借料	3,036,000	1%	3,036,000	0
その他	5,743,000	2%	5,721,000	22,000
本部事務費	4,180,196	2%	2,090,098	2,090,098
自主事業に係る経費	6,012,000	2%	6,012,000	0
損益 (G-H)	-1,015,196		-590,098	-425,098

(3) うち投資額

バーベキュー関連投資額	1,860,012
累計投資額	16,078,272

収入見込み内訳

施設総収入見込

(1)管理宿泊部門 収入金額 87,242 千円

項目	金額	備考		
利用料金収入	小中学生宿泊	17,200	小中学生宿泊	30,900 人
	高校生以上宿泊	21,368	高校生以上宿泊	18,000 人
	日帰り利用	9,160	小中学生日帰り	21,000 人
			高校生以上日帰り	17,500 人
	テント	925	テント	1,600 人
	合計	48,653	合計	89,000 人
事業収入他	主催	2,266		
	付帯事業収入	9,192		
	プログラム収入	16,412		
	売店収入	1,009		
	雑収入	1,848		
	自主事業収入	7,073		
	BBQプログラム収入	789		
	合計	38,589		
総収入		87,242		

食堂等部門 収入金額 103,209 千円

項目	金額	備考	
食堂料金収入	朝食	25,334	43,700 食
	昼食	15,833	22,300 食
	夕食	32,108	34,900 食
	その他(物販)	8,840	夜食・弁当・ジュース等
	食事代収入計	82,115	
	炊飯収入計	19,631	
	合計	101,746	
事業収入	自主事業収入	1,463	
総収入		103,209	

3. 管理体制計画

1. 組織体制

添付資料「人員配置計画表」参照

2. 研修計画

・職員研修

本施設における従事者に対して、職員研修会を実施する。

全体研修

研修内容

- ①ホスピタリティー向上に関する研修
- ②人権啓発に関する研修等
- ③防災に関する研修
- ④AED研修など

研修時期 11～3月

個々の研修

研修内容

- ①新人対象・マナー・ホスピタリティー研修
 - ・青少年教育振興機構等主催の新人職員向け研修
 - ・大阪府主催人権研修 など
- ②食堂スタッフ対象
 - ・衛生管理と食育をテーマにした研修
- ③専任（指導系）スタッフ対象
 - ・ツリーイング講習
 - ・72時間サバイバルコーチ・ディレクター養成講座
 - ・キャンプインストラクター・ディレクター講習
 - ・青少年教育振興機構等主催の施設職員向け研修
- ④その他対象
 - ・社会教育主事講習の受講
 - ・個人情報保護に関する研修や勉強会
 - ・通信教育による自主研修
 - ・保守・管理業務に関する外部・自主研修 など

研修時期 閑散期を中心に随時

- ・個人情報の保護

「指定管理業務における個人情報保護規定」を適正に運用する。

- ・情報公開体制

共同事業体を構成する両団体の業務概要については、それぞれの団体ホームページで公開をするほか、求めに応じて、それぞれの団体本部事務局ならびに少年自然の家にて、誰でも閲覧することが出来る。

ホームページ <http://www.osaka-yha.or.jp>

<http://www.yso.or.jp>

- ・インボイス制度への対応

予約システムを更新し「適格請求書等保存方式」への対応を行う

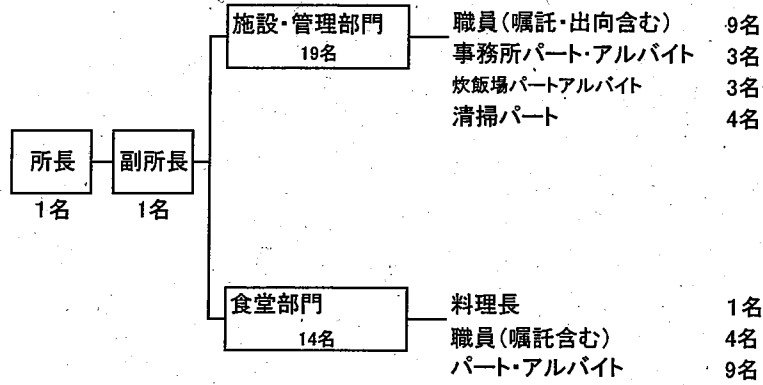
3. 危機管理マニュアル

添付資料「危機管理マニュアル」参照

保守点検委託記録	実施期間	委託業者、検査機関	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
汚水処理施設維持管理業務	週2回以上巡回	辻義設備	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
浄化槽濃度測定業務	測定業務(月2回)	辻義設備												
汚泥搬出業務	年1回(3月)	辻義設備												○
浄化槽検査業務	年1回(10月)	環境水質指導協会/辻義							○					
簡易専用水道水質検査(16項目)	年1回(6月)	三和管財			○									
消毒副生成物検査・浴槽水検査	年1回(6月)	三和管財			○									
簡易専用水道水質検査(11項目)	年1回(12月)	三和管財									○			
受水槽・高架水槽清掃業務	年1回(12月)	三和管財									○			
空気環境測定	年6回(4・6・8・10・12・2月)	三和管財	○		○		○		○		○		○	
害虫・鼠防除業務	年4回(6・9・12・3月)	三和管財			○			○			○			○
特別清掃業務	年1回(2月)	三和管財											○	○
温水ヒーター(ボイラー)点検業務	月1回	三和管財	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
遊離残留塩素測定	7日毎	三和管財	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
LPガス強制気化装置(ベーパーライザー)保守点検業務	年3回(6・11・3月)	昭栄ガス			○					○				○
ガス温水器排ガス測定業務	年2回(6・12月)	ダイキンエアテクノ						○						○
自家用電気工作物保安管理業務	月次点検(月1回)	ダイキンエアテクノ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
自家用電気工作物保安管理業務	年次点検Ⅰ又はⅡ 年1回(1月)	ダイキンエアテクノ										○		
灯油地下タンク保守点検業務	年1回(12月)	株式会社タツノ									○			
公用車点検	年2回(5・11月)	大阪トヨタ泉佐野店		○						○				
消防用設備点検等業務	年2回(9・3月)	和泉防災						○						○
防火設備定期点検	年1回(3月)	和泉防災												○
特定建築物点検	年1回(1月)	和泉防災										○		
特殊建築物点検	3年1回(1月)次回はR7年	和泉防災												
消防訓練	年2回(10・3月)3月は自主	貝塚消防署立会い							○					○
防火対象物点検	特例認定検査免除～25.1.18													
自主消防設備点検	月1回	スタッフ目視	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
大型フロン機器定期点検	3年1回(3月)次回はR7年	ダイキンエアテクノ												
フロン使用機器簡易点検	年4回(4・7・10・1月)	スタッフ目視	○			○			○			○		
小荷物専用昇降機点検	年1回(10月)	菱電エレベーター施設							○					
設置遊具年次点検	年1回(6月)	ウッドウォームズ			○									
植栽・山林管理業務	随時	自主作業												
敷地内除草業務	随時	自主作業												
敷地内草刈業務(雇用対策)	年1回(9月)	商工労働部就労支援事業						○						

令和5年度 人員配置計画表

1. 組織体制図



2. 従業員配置予定表

部門	区分	人数	比率	備考
総括部門	小計	2名	(男 2人、女 0人)	
	職員(所長・副所長)	2名	(男 2人、女 0人)	
食堂部門	小計	14名	(男 9人、女 5人)	
	職員(嘱託含む)	6名	(男 5人、女 1人)	
	パート・アルバイト	8名	(男 4人、女 4人)	
施設・管理部門	小計	19名	(男 11人、女 8人)	
	職員(嘱託含む)	9名	(男 5人、女 4人)	
	パート・アルバイト	10名	(男 6人、女 4人)	
計	小計	35名	(男 22人、女 13人)	
	職員(嘱託含む)	17名	(男 12人、女 5人)	
	パート・アルバイト	18名	(男 10人、女 8人)	